

清陵中3年に 金融講座

SUWA次世代の 学び推進フォーラム

民間の教育力で諏訪地方の子どもたちの学びを支援しようと取り組むNPO法人SUWA次世代の学び推進フォーラムは29日、諏訪清陵高校付属中学校(諏訪市)の3年生を対象にした金融講座を同校で開いた。諏訪信用金庫の職員を講師に、3年生78人がお金の役割や必要性を学んだ。同フォーラムは諏訪信金と連携協定を結んでいて、その一環で今回の講座を企画。お金の学習を通して社会の仕組みに理解を深め、将来の自分



の姿を思い描く機会になればと設けた。フォーラムメンバーの宮坂佐知子さんは「お金のいろいろなことを学んで、自分の価値を高めていくよう

に勉強してください」と呼び掛けた。3年生は25日からキャリア教育ウィークとして職場体験などを行い、金融講座が最終日。生まれながら社会人になるまでに必要なお金を計算したり、社会人になった自分の将来像をイメージしたりした。金融機関の機能と役割についても説明を受けた。社会人に

生まれてから社会人になるまでに必要なお金を計算する諏訪清陵高校付属中学校の3年生ら

生まれながら社会人になるまでに必要なお金を計算したり、社会人になった自分の将来像をイメージしたりした。金融機関の機能と役割についても説明を受けた。社会人に

なるまでに4年制大学を卒業した場合には3000万円以上掛かると講師から聞き、生徒は驚きの様子。小林倫士さん(15)―同市―は「大きな金額にびっくりした。お金を大切にしたいと思う」と話した。(手塚洋一)



ご購入ありがとうございます

7月30日(土)

発行所 長野日報社

〒392-8611 諏訪市高島3 0266-52-2000代

©長野日報社2022